

平成15年度公共用水域のダイオキシン類調査結果

1 調査内容

- 1) 調査項目 公共用水域（河川・海域）中のダイオキシン類濃度
 2) 調査地点 調査結果表参照
 3) 試料採取 平成15年5月から6月
 4) 調査方法 日本工業規格 K0312（1999）に定める方法

2 調査結果

調査河川名	調査地点名	ダイオキシン類 水質 (pg-TEQ/L)	ダイオキシン類 底質 (pg-TEQ/g)
吉野川	大川橋	0.066	0.23
撫養川	大里橋	0.13	2.3
新町川	新町橋	0.075	14
	漁連前	0.12	15
勝浦川	福原大橋	0.070	0.24
	飯谷橋	0.069	0.86
神田瀬川	神代橋	0.39	9.3
那賀川	蔭谷橋	0.065	0.24
桑野川	桑野谷橋	0.21	1.2
岡 川	文化橋	0.26	0.75
打樋川	天神橋	0.88	30
福井川	大西橋	0.11	1.2
椿 川	加茂前橋	0.094	0.69
日和佐川	永田橋	0.070	0.43
牟岐川	牟岐橋	0.073	0.38
海部川	吉野橋	0.065	0.24
	新海部川橋	0.070	0.24
母川	母川橋	0.084	1.1
穴喰川	中角橋	0.072	0.33

海 域 名	調査地点名	ダイオキシン類 水質 (pg-TEQ/L)	ダイオキシン類 底質 (pg-TEQ/g)
県北沿岸海域	st - 1	0.065	7.3
	st - 2	0.077	4.9
紀伊水道海域	st - 9	0.092	4.6
	st - 2	0.065	0.28
勝浦川河口	勝浦浜橋	0.072	0.32
小松島港	st - 1	0.10	2.5
	st - 4	0.10	5.0
富岡港	st - 2	0.32	2.2
橋 港	st - 1	0.072	5.5
椿泊湾	st - 1	0.069	9.4
河川・海域全体の平均値		0.14	4.2

3 評価

水質については、全ての地点で環境基準値（1 pg-TEQ/L）を下回っていた。
 底質についても、全ての地点で環境基準値（150 pg-TEQ/g）を下回っていた。